

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 9 日 (2019.5.9)

【公表番号】特表 2018-517291 (P2018-517291A)

【公表日】平成 30 年 6 月 28 日 (2018.6.28)

【年通号数】公開・登録公報 2018-024

【出願番号】特願 2017-559022 (P2017-559022)

【国際特許分類】

H 0 1 L 33/48 (2010.01)

H 0 1 L 33/52 (2010.01)

B 0 1 J 20/02 (2006.01)

B 0 1 J 20/04 (2006.01)

B 0 1 J 20/06 (2006.01)

B 0 1 J 20/20 (2006.01)

B 0 1 J 20/28 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 33/48

H 0 1 L 33/52

B 0 1 J 20/02 A

B 0 1 J 20/04 A

B 0 1 J 20/04 C

B 0 1 J 20/06 A

B 0 1 J 20/06 C

B 0 1 J 20/20 B

B 0 1 J 20/20 D

B 0 1 J 20/28 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 3 月 26 日 (2019.3.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光学窓、及び  $H_2S$  外部容積濃度が  $10 \text{ ppb}$  であるとき、内部容積における  $H_2S$  侵入が  $5.5 \times 10^{-4} \sim 1.9 \times 10^{-1}$  マイクログラム / 日に含まれるような、非密閉型の前記内部容積を備える LED システムであって、システム光学窓区域  $1 \text{ cm}^2$  あたり  $0.06 \sim 2.5 \text{ mg}$  に含まれる量の活性組成物を前記内部容積に含有し、前記活性組成物が粉末形態の活性材料を含有し、前記活性材料の少なくとも  $75$  質量 % が、活性炭素、銀、銅、亜鉛、酸化銅、酸化亜鉛、酸化カルシウム、酸化銀の 1 種又は複数から選択される、LED システム。

【請求項 2】

前記活性材料粉末が、 $0.1 \sim 20 \mu\text{m}$  に含まれる平均粒径を有する、請求項 1 に記載の LED システム。

【請求項 3】

前記活性組成物が、酸化セリウム、酸化パラジウム、酸化スズ、酸化鉄、酸化マンガンから選択される少なくとも 1 種の追加の活性材料を、 $1 \sim 25$  質量 % に含まれる量で含有

する、請求項 1 又は 2 に記載の L E D システム。

【請求項 4】

光学窓区域  $1 \text{ cm}^2$  あたりの前記活性組成物量が、 $0.1 \sim 1 \text{ mg}$  に含まれる、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の L E D システム。

【請求項 5】

前記活性材料が、比表面積  $70 \text{ m}^2 / \text{g}$  の粉末形態である、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の L E D システム。

【請求項 6】

前記活性材料粉末が、容器内に保持されている、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の L E D システム。

【請求項 7】

前記活性材料粉末が、独立型の丸剤又は錠剤の形態に圧縮されている、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の L E D システム。

【請求項 8】

前記活性材料粉末が、ポリマーマトリックスに分散されている、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の L E D システム。

【請求項 9】

前記活性材料粉末を含有する前記ポリマーマトリックスが、支持ストリップに付着されている、請求項 8 に記載の L E D システム。

【請求項 10】

前記活性組成物中の前記活性材料粉末濃度が、 $0.1 \text{ 質量}\% \sim 12 \text{ 質量}\%$  に含まれる、請求項 8 又は 9 に記載の L E D システム。

【請求項 11】

前記活性組成物が、L E D ダイ上にその封止のために配置される、請求項 10 に記載の L E D システム。